

ロータリー青少年交換プログラム
2016-17年度

【派遣学生】【ホストファミリー】募集要項・申込書

国際ロータリー第2660地区では、次々年度（2016～2017年度）の青少年交換学生を下記の要領で募集いたします。各クラブにおかれましては、このプログラムの次世代を担う青少年の育成という趣旨と目的をご理解いただきまして、ぜひご参加をお願いいたします。

広い視野と自立心…新たな国際人が生まれています

● 2016～2017年度 派遣学生募集について

- 【交換内容】 各々の派遣先のご家庭でホームステイをし、現地の高等学校に通学します。現地の言葉を学び、人々と交流し、その文化や習慣、歴史を学ぶと共に、日本の文化や伝統、国情を伝え、青少年大使としての国際理解と親善に努めます。
- 【主な交換相手国】 アメリカ、カナダ、フランス、フィンランド、ブラジル、オーストラリア、スイス、スウェーデン、台湾、ポーランドなど
- 【募集人数】 5名程度（応募多数の場合選考）
- 【費用】 プログラム参加費（¥100,000）、派遣先までの往復旅費、保険料、現地での諸雑費は本人（保護者）の負担とします。
- 【応募方法】 スポンサークラブを通じて地区青少年交換委員会またはガバナー事務所にお申込みください。

◆交換期間◆ 2016年8月出発、約1年間

【応募期限】 2015年8月28日（金）

※期限を厳守願います。
※応募多数の場合は、選考となります。

● ホストファミリー募集（長期、短期）について

来日学生と派遣学生の東京研修旅行 ▶

外国学生をご家庭に受入れ、家族ぐるみで国際交流をしてみようという希望がございましたら、長期、短期を問わず、地区青少年交換委員会又は地区事務局まで、ご連絡下さい。



詳細は裏面をご覧ください ▶▶▶

【青少年交換プログラム】は、1920年代にヨーロッパでロータリアンの子供同士を交換し、互いにホームステイさせあい、我が子のように育ててみようという試みに端を発しています。子どもたちは異国という厳しい環境の中、好意に溢れたロータリアンの庇護のもとで、異文化にふれあい、生活することで互いの立場や違いを認め、尊重する真の国際人として成長していきます。そしてこのプログラムは、次世代の青少年の育成という有意義な奉仕活動として認められ、1972年にRIの定める正式プログラムとなりました。近年、世界中で年間7,000人の16歳から18歳の高校生が参加しています。こうしたプログラムの成り立ちから、青少年交換プログラムのみ、ロータリアンの子弟参加が認められています。また、ロータリアンの子弟のみならず、関係者の子弟、または来日学生達がお世話になった高等学校からの推薦などにより応募できます。

● 2016~2017年度 派遣学生募集要項

1 主な交換相手国

アメリカ、カナダ、フランス、フィンランド、ブラジル、オーストラリア、スイス、スウェーデン、台湾、ポーランドなど

2 交換期間と募集人数

- 2016年8月に出発し、期間は約1年間。
 - 採用及び派遣先は青少年交換委員会において決定します。
- 募集人数は、5名程度(応募多数の場合は、1次は、書類選考、2次は、面接、筆記テストなどの選考となります。)

3 交換内容

各々の派遣先のご家庭でホームステイをし、現地の高等学校に通学します。現地の言葉を学び、人々と交流し、その文化や習慣、歴史を学ぶと共に、日本の文化や伝統、国情を伝え、青少年大使としての国際理解と親善に努めます。

4 費用

プログラム参加費(¥100,000)、派遣先までの往復旅費、保険料、現地での諸雑費は本人(保護者)の負担とします。現地での生活費、教育費(高校)の全額及び少々の小遣いは、ホストロータリークラブが負担します。

5 応募資格

- 1) 出発時、16~18歳の高校生であること。
- 2) 健康で礼儀正しく、水準以上の学力を持ち、外国語の習得に意欲的な学生であること。
学業成績は、学年で上位1/3以内の者。(在学高校により差があるので、相談に応じます。)
- 3) 異文化、異なる環境で1年間過ごすことができる積極性と適応力を備えていること。
- 4) 学校長の推薦と、1年間の派遣先での修学許可が得られる学生であること。

(派遣中における現在の学校での単位取得等に関しましては、各学校とご相談下さい。)

また、派遣相手国での学校の単位は基本的には取得できません。)

- 5) ロータリークラブの推薦が得られる学生であること。

6 応募期限 **2015年8月28日(金)** ※期限を厳守願います。

7 応募方法

応募者は、スポンサークラブを通じて地区青少年交換委員会またはガバナー事務所にお申込みください。

なお、申込書はガバナー事務所までご請求ください。

8 来日学生の受入

原則として、派遣学生を推薦したロータリークラブは、カウンセラーを選出いただき、交換相手国より来日学生を受け入れなければなりません。

また、スポンサークラブは、受け入れ期間中のホームステイ先であるホストファミリーの確保をお願いいたします。

スポンサークラブには地区より年間幾らかの支援金を供給します。(派遣人数・地区予算により変動します。)

2014-2015年度 40万円 2015-2016年度 40万円(予定) 2016-2017年度(予算未定)

9 短期交換プログラム

1年間の長期交換のほかに、夏休みなどに数週間ずつ交換する短期交換プログラムもあります。

10 スポンサークラブへのお願い

「青少年交換要覧」<http://riiye.org/document/yectebiki.pdf> を参照下さい。また、地区委員会で開催するオリエンテーションに必ずご出席下さい。クラブの内外で、来日学生のホームステイ先であるホストファミリーの確保をお願いいたします。

応募申込方法 下記にご記入の上、ロータリークラブへお申込ください。 FAX 06-6264-2661 国際ロータリー第2660地区ガバナー事務所 宛

お申込日	2015年 月 日	推薦クラブ	ロータリークラブ
ふりがな		ふりがな	応募者との関係
応募者氏名		推薦会員名	
学校名・学年	中学校・高等学校 年生	クラブ幹事の署名	
生年月日	西暦 年 月 日 歳 性別 男・女		
ふりがな		緊急連絡先 TEL	携帯
保護者氏名		メール	
ご住所	〒		

来日学生と派遣学生の東京研修旅行 ▶



● ホストファミリー募集要項(長期、短期)

ホストファミリーの対象としては、国際理解の増進にご関心があり、趣旨をご理解いただける、ロータリークラブメンバー、関係者の内外問わず、ご関心のあるご家庭に広く呼びかけています。外国学生をご家庭に受入れ、家族ぐるみで国際交流をしてみようというご希望がございましたら、長期、短期を問わず、地区青少年交換委員会又は地区事務局まで、ご連絡下さい。

とくに、派遣プログラム参加学生が海外でのホームステイを体験する前に、年間又は短期プログラムで来日する外国学生を受入れ家族ぐるみの国際交流をすることは、確実に参加学生の良い異文化体験につながりますので強くお勧めしています。 ●どうぞお気軽にガバナー事務所までお問合せください。

ホストファミリーの基準

- 1) 外国学生を受入れようという心をお持ちで、留学生のためにベッド(必ずしも個室でなくてよい)と3度の食事を無償で提供して下さること
- 2) 留学生に日本の家庭生活を体験させてあげられる条件が整っていること(両親共働きの家庭でも差し支えない)
- 3) プログラムの趣旨を理解し、受入期間中、留学生・ホストファミリーに対する、青少年交換委員会からの連絡・助言を受入れて下さること
- 4) ホストファミリー予定者には、事前に、青少年交換委員による家庭訪問・インタビューなどを行わせていただきます。

応募申込方法 下記にご記入の上、ロータリークラブへお申込ください。 FAX 06-6264-2661 国際ロータリー第2660地区ガバナー事務所 宛

お申込日	2015年 月 日	推薦クラブ	ロータリークラブ
ふりがな		ふりがな	応募者との関係
応募者氏名		推薦会員名	
ご住所	〒		
		緊急連絡先 TEL	携帯
		メール	